



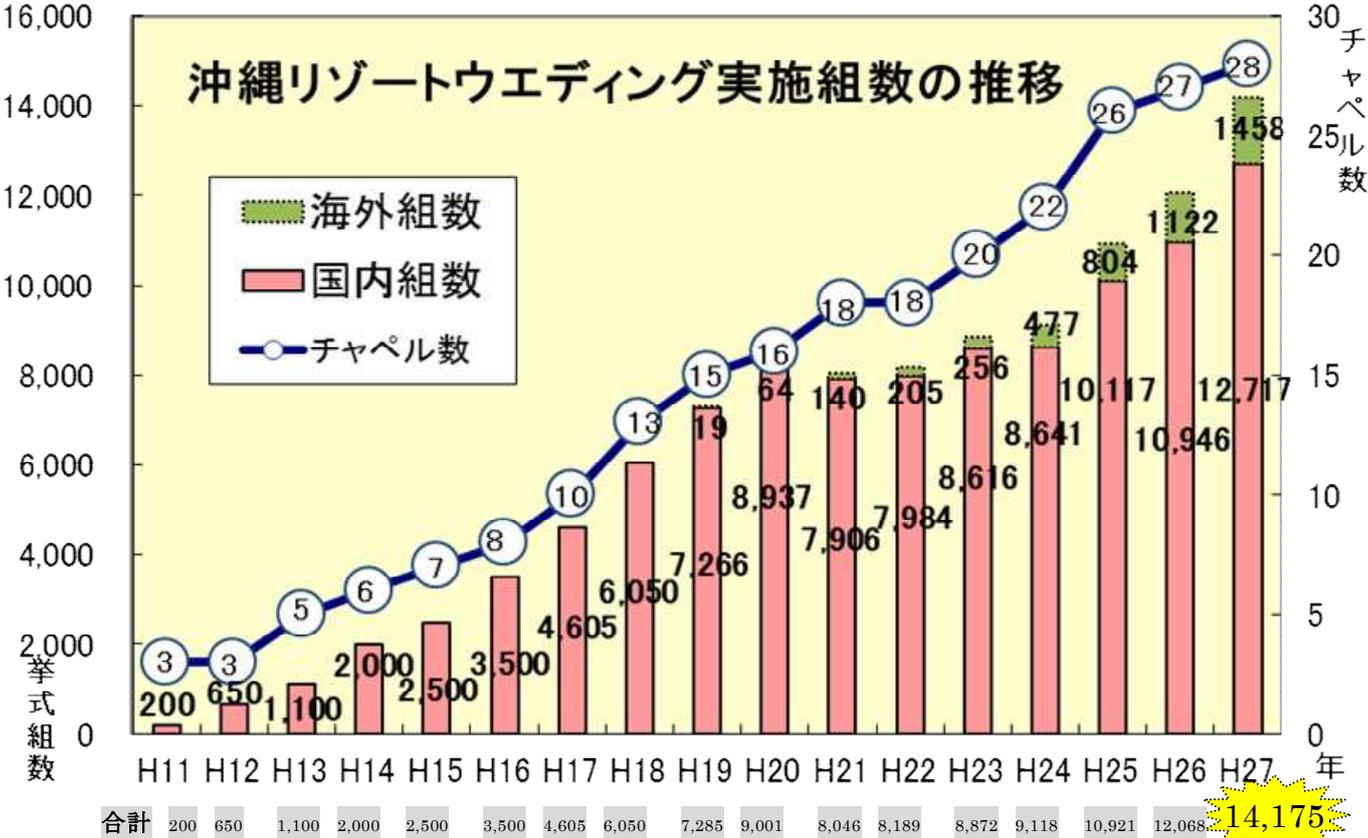
平成 28 年 2 月 18 日  
 沖縄県観光振興課

前年比  
 2,107 組増

**平成 27 年【年間】**  
**沖縄リゾートウエディング 14,175 組**  
 <プレスリリース>

☆☆平成 27 年【年間】結果☆☆

平成 27 年 1 月～12 月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は、対前年比 117.5% (2,107 組増) の **14,175 組** と過去最高となりました。内訳は国内組数が対前年比 116.2% (1,771 組増) の 12,717 組、海外組数が対前年比 129.9% (336 組増) の 1,458 組となりました。



**国内海外過去最高!!**

調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 59 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 49 社の数値を集計

## 1. 沖縄リゾートウエディングの定義

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。この調査では、チャペルウエディングだけではなく、フォトウエディングやビーチ・レストラン・琉装ウエディングなども調査対象に含めている。

## 2. 傾向

- ・平成 27 年は、上半期同様、下半期も国内・海外ともに順調に数を伸ばしている。前年比で 2,000 組を超える増加は初めてのことである。また、平成 11 年の 200 組と比較して約 70 倍の 14,175 組まで伸びているのは、「少子化」や「ナシ婚」が進む中で、沖縄リゾートウエディングの人気の近年非常に高まっているためと考えられる。
- ・国内は、平成 27 年の入域観光者数が前年比 1.6% 増となった一方で、リゾートウエディング組数は 16.2% 増となった。増加の背景として、東京や大阪だけではなく、北海道や静岡などの地方都市でもプロモーションを行い、国内での認知度が確実に向上していること、海外挙式にこだわらず参列者のことを考え「身近でパスポートなしで行けるリゾート地沖縄」を選択する客層が増えていること、魅力的なチャペルが多くあることに加え、様々な挙式スタイルを提供することでお客様の選択肢が広がることなどが挙げられる。
- ・海外は、前年比 29.9% 増と順調に数を伸ばしており、香港と台湾で全体の約 88% を占める。WEB やソーシャルネットワーク、駅広告を活用したプロモーション、個別販売会の実施、各ブライダル企業において中国語や英語ができる人材を揃え、言語対応に困らない受入体制を築いている成果が現れている。

## 3. 平成 28 年目標組数

平成 28 年 目標 15,000 組

(国内 13,400 組、海外 1,600 組)

## 1. 月別挙式状況

トップシーズン☆ 10月(1,961組)、11月(1,843組)、4月(1,636組)、7月(1,410組)の順に多い。

ボトムシーズン★ 1月(585組)、8月(638組)、2月(734組)の順に少ない。

- ・前年と比較すると、2月以外の全ての月で、挙式組数が増加。
- ・特に10月は前年と比較し、約1.4倍(559組)の増加。

## 2. ウエディングスタイルの状況

挙式割合：国内73.2%、海外77.7%  
 フォト割合：国内26.8%、海外22.3%

(1) 挙式スタイルとしては、「チャペルウエディング」が最も人気で、全体の約70%を占めている。

(2) 挙式は挙げないが、沖縄の海や城跡などのロケーションで写真を撮る「フォトウエディング」は年々増加傾向にあり、全体の約26%を占めている。

(3) また全体の4%と割合的には低いが、沖縄では以下のような挙式を実施でき、需要が増えている。

○ビーチウエディング…海を目の前にした絶好のロケーションで挙式

○レストランウエディング…沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気を楽しめる挙式

○琉装ウエディング…琉球王朝時代の正装をまとっての挙式

○ガーデンウエディング ○無人島ウエディング

## 3. 地域別の状況

国内客においては、前年と同様、関東地方からの申込みが最も多く、全体の約40%を占めている。(関東40.3%、近畿22.0%、中部15.2%、九州5.8%、北海道5.6%、中国5.0%、東北3.5%、四国2.5%の順)

都道府県別では、東京2,254組、大阪1,209組、愛知894組、神奈川656組、北海道569組の順に多い。

海外客においては、香港が763組(前年比127組増:20%増)、台湾が430組(61組増:17%増)、中国が130組(49組増:60%増)、韓国が29組(8組増:38%増)の順となり、重点市場に置いている4地域すべてにおいて、前年よりも組数は増加した。その他の国では、アメリカ・イギリス・ミャンマーから2組、オーストラリア・カナダ・ポーランド・チェコから1組。

#### 4. 市町村別挙式組数の状況

恩納村・読谷村で全体の約 45%を占め、次いで、名護市、北谷町、糸満市の順に件数が多く、石垣市や宮古島市でも件数が増えている。チャペル数の増加やリゾートウエディング取扱業者の取組の強化などにより、多くの市町村で挙式が実施されるようになった。

#### 5. リーガルウエディングの実施状況

海外組数 1,458 組中 312 組 (21.4%) がリーガルウエディングを実施している。また、その 312 組中 310 組は香港のカップルで、香港組数全体の約 40%がリーガルウエディングを実施している。理由として、香港では、リーガルウエディングを挙げると本国で宣誓式を行う必要がないこと、各市町村で発行される婚姻届受理証明書が重宝されることが挙げられる。

リーガルウエディング実施組数は、前年と比べて実施組数が 38 組増となり、また実施された市町村は 9 市町村と、2 市町村増えた。

読谷村が 116 組と最も多く、恩納村 90 組、国頭村 60 組、名護市 19 組、北谷町 9 組、那覇市・糸満市・本部町でそれぞれ 5 組、宜野湾市 3 組の順となった。

※リーガルウエディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

#### 6. 年代別組数

年代別では、30 代が全体の 49%、20 代が全体の 41%と、20 代・30 代で 9 割を占める。

#### 7. 引出物

国内客の引出物の平均費用額は、一人当たり 2,613 円となった。バウムクーヘンや琉球ガラス等の人気が高い。海外客に関しては、引出物の認知度が低く、今後の PR の仕方が課題である。

#### 8. 平均参列者数及び平均滞在日数

国内 平均参列者：18.4名 (平成26年平均18.3名)

平均滞在日数：新郎新婦3.4日 / 参列者2.4日

海外 平均参列者：18.0名 (平成26年平均16.8名)

平均滞在日数：新郎新婦4.1日 / 参列者3.6日

- ・新郎新婦は参列者よりも、国内で1日、海外で0.5日、滞在日数が長い。
- ・海外の新郎・新婦は、国内の新郎・新婦と比較して0.7日滞在日数が長い。
- ・海外の参列者は、国内の参列者と比較して1.2日滞在日数が長い。

## 9. 推計来県者数

少なくとも約22万名の方がリゾートウエディングのために来県していると推計される。

《算出方法》

### ◎国内

①組数 12,717 組（うち挙式 73.2%≒9,309 組、フォト撮影のみ 26.8%≒3,408 組）

②平均参列者数 18.4 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{9,309 組 × 20.4 名（新郎新婦 2 名 + 平均参列者 18.4 名）} + 3,408 組 ×（新郎新婦 2 名） = 196,719 名

### ◎海外

①組数 1,458 組（うち挙式 77.7%≒1,133 組、フォト撮影のみ 22.3%≒325 組）

②平均参列者数 18 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{1,133 組 × 20 名（新郎新婦 2 名 + 平均参列者 18 名）} + 325 組 ×（新郎新婦 2 名） = 23,310 名

**【国内】196,719 + 【海外】23,310名 = 220,029名**

## 10. 推計経済効果

リゾートウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約217億6千万円と推計される。

《算出方法》

### ◎国内

①組数 12,717 組（うち挙式 73.2%≒9,309 組、フォト撮影のみ 26.8%≒3,408 組）

②平均参列者数 18.4 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 41.7 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④国内ウエディング客一人当たりの観光消費額 74,648 円（平成 26 年度観光統計実態調査）

{(9,309 組 × 41.7 万円) + (3,408 組 × 10 万円) + [(9,309 組 × 20.4 名) + (3,408 組 × 2 名)] × 74,648 円} ≒ 約 189 億

### ◎海外

①組数 1,458 組（うち挙式 77.7%≒1,133 組、フォト撮影のみ 22.3%≒325 組）

②平均参列者数 18 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 31.9 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④海外客一人当たりの観光消費額〈空路〉 106,051 円（平成 26 年度外国人観光客実態調査）

{(1,133 組 × 31.9 万円) + (325 組 × 10 万円) + [(1,133 組 × 20 名) + (325 組 × 2 名)] × 106,051 円} ≒ 約 28 億 6 千万

**国内 約 189 億円 + 海外 約 28 億 6 千万円 = 約 217 億 6 千万円**

➤ 平成 27 年度 沖縄県・(一財) 沖縄観光コンベンションビューローの取り組み

(1) 国内プロモーション

- ①旅行博覧会やブライダルフェア等における観光PRと連動した沖縄リゾートウエディング広報宣伝活動(北海道・東京・神奈川・静岡等)
- ②雑誌やフリーペーパー等の広告媒体を活用したプロモーション(北海道・愛知等)
- ③WEBやパンフレットによる情報配信

(2) 海外プロモーション

- ①ブライダルフェア等や個別販売会での広報宣伝活動(香港・台湾)
- ②メディアを招聘したウエディングFAMツアー(台湾)
- ③WEBや駅広告を活用した広告プロモーション(香港・台湾)

(3) 受入体制整備・県内周知等

- ④県・OCVB・市町村・県内関係企業による「沖縄リゾートウエディング連絡会」を本島、石垣島、宮古島、久米島で開催

➤ 一般社団法人 沖縄リゾートウエディング協会の紹介

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウエディングの地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各自で行っていた誘致活動などを共同で行うため、ブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウエディング協会」が設立され、平成 25 年 8 月に正式に一般社団法人となる。毎年 1 月に東京で沖縄リゾートウエディングフェアを開催している。平成 28 年 1 月に“ふるさと名物応援宣言”で読谷村、恩納村、名護市の全国初 3 市村連携で「リゾートウエディング応援宣言」を行い、新たな沖縄リゾートウエディングの形を市町村の地域産業資源を活用し開発する取組を進めている。

現在の加入事業者は、平成 28 年 2 月 18 日現在、会員数 59 社、県外パートナー会員 15 社で、以下の 5 つの委員会から構成される。(委員会の数は、状況に応じて増減する)

- ①リゾートウエディングの日委員会…毎月 22 日(夫婦の日)にリゾートウエディングを挙式するお客様へ那覇空港で歓迎セレモニーを開催
- ②引出物委員会…県産品を活用した引出物市場活性化のための活動
- ③人材育成委員会…人材育成を行う活動
- ④WEB・フェア委員会…WEBサイト「旅するウエディング」を活用し情報発信し、毎年開催するフェアの企画をとりまとめる活動
- ⑤エンターテイメント委員会…アフターウエディングを楽しませるための活動

【沖縄リゾートウエディング協会に関する問い合わせ】

事務局：サンネット株式会社

〒901-2101 沖縄県浦添市西原 5-2-7

Tel 098-870-0670 / Fax 098-870-0671

E-mail info@tabi-wedding.com

WEB <http://www.tabi-wedding.com>

【統計調査についての問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部 観光振興課

誘致企画班 担当：仲里、安里

TEL：098-866-2764

FAX：098-866-2765